

定時制教育の充実を願って



父母教師会会長(定時制)
会長 穂本 弘文

昨年度に引き続き、定時制PTAのお世話をさせていただくことになりました穂本です。今年には転勤で勤務地が遠くなり、皆さんにご迷惑をおかけしています。ご理解とご協力をお願いします。

定時制課程は、田川地区では本校のみです。定時制に学ぶ生徒たちは、自分の将来を心の中心にしっかりと描きながら、勤労と学業の両立を図り、様々な苦難を乗り越えて、自分の夢の実現に向かって頑張っています。このような子供たちを、大きな心で包み、支えていくことが定時制教育であり、学校と保護者との連携を確かなものにし、物

心両面で学校と子供たちを支えていくことが父母教師会の役目だと思っています。

詩人相田みつをさんは、「道をつくる、道をひらく、人がつくった道を歩いたのでは、それは自分の道ではない」と言っています。定時制課程の卒業生も在校生も、様々な困難を乗り越えて、学業と勤労を両立させています。自分の道は自分で切り拓いて、力強く進んでいただきたいと思います。

苦難がのしかかってきます。挫折しそうなこともたびたびあると思います。そのときに支えてくれるのが友人です。人生は出会うの連続です。本校に入学して、同じ学舎で苦勞を共にした仲間こそ生涯の友になります。この定時制における出会いこそが生涯の宝物となっていくことだと思います。また、なつてほしいと願っています。茶道に「一期一会」(一生に一度の出会いと考えて、常に誠を尽くす)という言葉があります。友情はじつとして生まれるものではあ

りません。常に誠を尽くし、共に苦勞し、共に喜び、共に笑いに涙する中で育まれてくるものであります。お互いに思いやりの心を持って、他人の苦しみを自分のものとして共に苦しみ、他人の喜びを自分のことのように喜び、お互いに励まし合って、素晴らしい友情を、この定時制で育んでいただきたいと思います。生徒諸君にとって、この定時制の四年間が、人生の最も意義ある歳月となり、人生の宝物であり、人生の礎になることを、心より願っています。

少子化の中で、若者の数が減少し、地域の活力の衰退が叫ばれる中で、全日制、定時制を問わず地域の教育に期待するものは大きいと思います。

私も定時制父母教師会は本校定時制並びに地域の教育の発展のため関係各位と連携を取って、全力で尽力いたします。同窓会のなご一層の定時制へのご理解ご支援をお願いしますと共に、同窓会の繁栄と同窓各位の益々のご活躍をお祈りいたします。

